

エコアクション21

環境経営レポート

(2023年度版)



株式会社 **マスコ・ユニ**

作成日：2024年5月10日

取組期間：2023年4月1日～2024年3月31日

■ 経営理念

私たちは、常に環境影響を最小限にすることを心掛け、お客様の意図を理解し、それに適した商品を必要な時期に提供することによって社会に貢献しよう。

■ 環境経営方針

1. **モノの使用量を最小化し、排出を最小限にすることに取り組みます。**
 - ・有害な化学物質の使用を禁止すると共に、化学物質の放出を最小限に抑えます。
 - ・材料の使用量を削減し、排出物を最小限にします。
 - ・顧客の要求によって法規制物質を使用する場合、入荷から製品化及び出荷に至るまで材料・排出物及び製品を識別管理します。
 - ・生物多様性保全を初めとした地球環境保全への取り組みを推進します。
2. **モノやエネルギーを大切にします。**
 - ・使用水道・電力・照明や燃料の節約に取り組みます。
 - ・モノの再利用に取り組み、資源の節約を図ります。
 - ・排出物を再利用することに努め、資源の有効利用を推進します。
3. **リサイクルに努めます。**
 - ・排出物の分別に努め、リサイクル可能品の再利用化に取り組みます。
4. **環境法規及びその他の環境要求事項を絶えず確認し、これを守ります。**
 - ・関連する環境の法規制、顧客の要求及びその他の要求事項を把握し、これを各部署に伝達し、徹底し、これを遵守します。
 - ・不適合品を入れない、作らない、出さないを実行します。
5. **環境経営目的・目標を設定し、絶えず不適合是正と緊急時の環境汚染を最小限にするよう行動し、並びに環境汚染予防に努めると共に、環境経営目的・目標を見直しし、環境経営の継続的改善をします。**
 - ・環境経営方針に整合する環境目的及び目標を定め、これを達成するため、監視とその管理に努め、見直しし、環境改善を推進します。
 - ・製品、材料、工程、設備治工具、備品及びその取扱を含め検討し、汚染の回避と環境影響の低減に取り組みます。
 - ・緊急時の対応についてマニュアルを作り訓練し、環境影響を最小限にします。
 - ・環境経営目的・目標の成果を定期的に確認し、見直しし、公表します。
6. **環境経営方針は、文書化し、部門に掲示し、教育して周知徹底し、実行し、これを維持します。**
7. **一般の利害関係者へ環境経営方針の開示をします。**
 - ・環境経営方針は、利害関係者の入出する出入りに印刷物としてご自由に一般の利害関係者が参考にできるようにします。
 - ・環境改善取り組みの状況報告書は、利害関係者からの要求があれば開示します。

2018年05月01日 改定3

株式会社 マルゴ・レーベル

代表取締役社長

植田 裕之

■ 事業の概要



■ 営業品目 ■

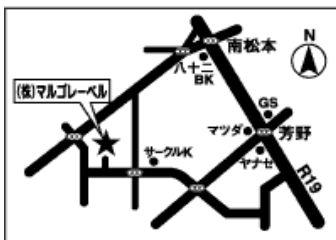
安全規格(UL,CUL、CSA,)ラベル・バーコードラベル・クリーンルーム対応ラベル・シリコンレスラベル・環境対応ラベル・一般ラベル・電気鑄造銘板・スクリーン印刷・ポッティング加工・打ち抜き(ハーフカット)・及び抜き落とし加工

■ 事業活動 ■

産業機器・情報機器等に用いられる各種ラベル等の印刷及び販売

■ 会社情報 ■

- 会社名 株式会社 マルゴ・レーベル
- 設立年月日 1972年4月
- 資本金 10,000,000円
- 代表取締役社長 植田 裕之
- 従業員数 27名
- 工場延べ床面積 1,200平方メートル
- 住所 〒399-0005
長野県松本市野溝木工2丁目6番18号
TEL:0263-27-3609 FAX:0263-25-8210
- Eメール malugo@malugolabel.co.jp
- リンク <http://www.malugolabel.co.jp>
- 環境保全関係の責任者及び担当者
責任者 営業部 課長 久保田 穰
担当者 品証部 部長 表原 孝平



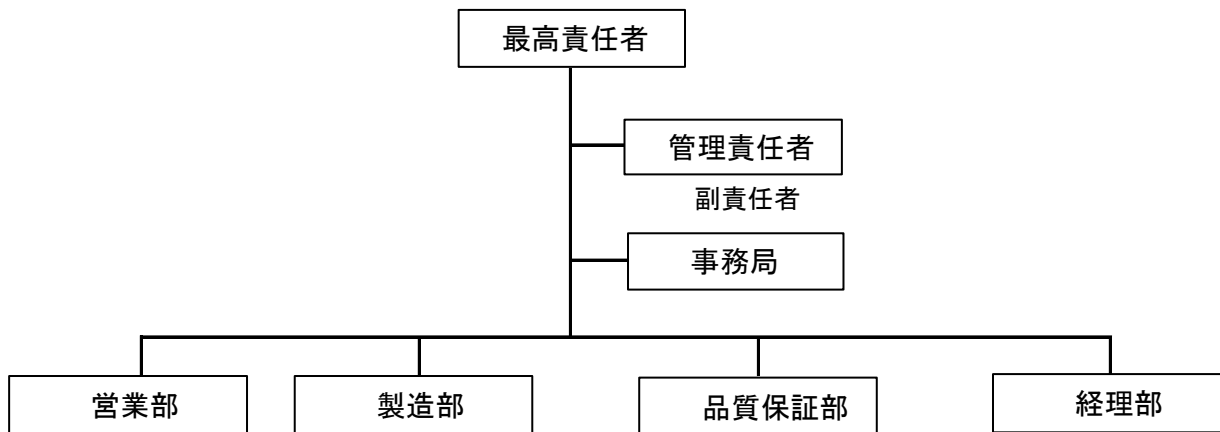
■ 認証取得 ■

- エコアクション21
認証・登録番号 0000483
- ISO 9001:2015取得
NO. 20001822 QM
- UL規格取得
UL969 (PGDQ2)
FILE No. MH13015
UL PRINTING MATERIALE (PGJ12)
FILE No. MH19312
- CUL規格取得
- CSA規格取得 FILE No. 04959L00

海外拠点

	MALUGO SINGAPORE PTE LTD. Blk. 4008 Ang Mo Kio Ave. 10 #01-16/17 Tech Place 1 Singapore 569625 TEL:(65)6552 1190 FAX:(65)6552 1229
	P. T MALUGO INDONESIA Top Blok 00-3B Tahap II Kawasan Industri Jababeka Cikarang-Bekasi Jawa Barat-Indonesia TEL:(021)893 5501 FAX:(021)893 5466
	MALUGO PHILIPPINES,INC. No. 5A West Road LISP 1 Cabuyao Laguna 4025 Philippines TEL:(049)543 0346 FAX:(049)543 0348
	MALUGO (THAILAND) CO. , LTD. 154 Moo 5, Bangna-Trad Rd. , Km. 36 T. Bangsamak, A. Bangpakong Chacheongsao 24180, Thailand TEL:(66)3852 2468 FAX:(66)3852 2407
	MALUGO HONG KONG LIMITED Unit 5-7, 9/F., Remington Centre 23 Hung To Road, Kwun Tong Kowloon, Hong Kong TEL:(852)2637 2377 FAX:(852)2637 2959
	MALUGO VIETNAM CO. , LTD. Lot C2-2 Hanoi-Dai Tu Industrial Park, Sai Dong Commune, Long Bien District, Ha Noi City, Viet Nam TEL:(84)4387 59643 FAX:(84)4387 59646

環境経営システムの推進体制表



環境経営システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限表
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任者 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者の任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員への周知 ・環境経営目標・環境経営活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し ・環境経営活動レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築・管理 ・環境関連法等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営活動計画書の確認 ・環境経営活動の取り組み結果を代表者へ報告 ・環境経営活動レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・緊急対応組織表、緊急対応処置表の改廃 ・環境関連法規取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境経営活動レポートの作成、公開(地域事務局への送付)
部門担当者	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営活動計画書の原案作成と実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び実施 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境経営活動への参加

■ 2023年度の主要な環境経営活動計画の内容

(1)二酸化炭素排出量(電気/ガソリン/軽油の使用量)の削減

- ①冷暖房の設定温度(夏季26度、冬季22度(工場23度)を徹底する。
- ②必要のない個所の消灯
- ③スイッチの適正(昼時間の消灯)延長時間は必要箇所のみの点灯
- ④退勤時にパソコン、コピー機、スキャナーの電源を切る。
- ⑤外出時にはパソコンの電源を切る。
- ⑥事務所は出来るだけエアコンの使用を控え扇風機を使用する。
- ⑦クールビズ、ウォームビズの実施
- ⑧毎週水曜日をノー残業日とする。
- ⑨法定速度を守る。
- ⑩社用車は定期的に点検整備を行う。
- ⑪アイドリングストップとし暖気運転の廃止
- ⑫社有車を随時エコカーに切り換える。
- ⑬OA機器等を買替える時はエネルギー効率の高い機器を購入する。
- ⑭エレベーターの使用を控え階段を利用する。

(2)廃棄物排出量の削減

- ①両面印刷、両面コピーを徹底する。
- ②コピーミスをなくす。
- ③調整時での材料使用量を最小限にする。
- ④不具合発生をなくす。
- ⑤古紙、ダンボールの再利用
- ⑥フィルム類(巻き上げカス、セパレータ)はリサイクルに出す。
- ⑦廃棄物の分別収集を徹底する。
- ⑧OA機器等を購入する時は、リサイクルしやすい素材を使用した製品を購入する。
- ⑨社内会議資料はメール配信とプロジェクターを利用し紙使用を削減する。

(3)水使用量の維持(年間380~400m³を維持する)

- ①手洗い時は適度の量にして洗う。(蛇口の調整)
- ②製版機の洗浄時は適度の量にして洗う。
- ③製版は原則週2回とし、1回の製版に多面付けを行う。
- ④使用水量を監視し、水道管からの漏水を定期的に点検する。

(4)グリーン購入の実施

- ①新材料を購入する場合は、SDSとICPデータを必ず入手し、使用禁止化学物質が含まれていないことを確認する。含まれている場合は顧客に連絡し指示を仰ぐ。
- ②ICPデータの入手が遅れる場合は海外拠点に測定の依頼をする。
- ③製品含有化学物質の管理基準の徹底

(5)納期延滞の苦情をなくす

- ①注文を受けた物の納期は必ず守る。
- ②都合がつかないものは事前に顧客に連絡して納期調整する。

(6)環境コミュニケーション及び社会貢献

- ①ECO打合せ内容/環境経営目標・計画の説明
- ②顧客に環境調査資料の提供
- ③使用済み切手の寄付や募金を行う。

(7)コンゴ民主共和国産等の紛争鉱物に関する調査

- ①新規購入部材に紛争地産鉱物(タンタル、錫、金、タングステン)が使用されていないかを、購入メーカーに紛争鉱物の調査依頼をする。

(8)コロナウイルス感染防止の遵守と徹底

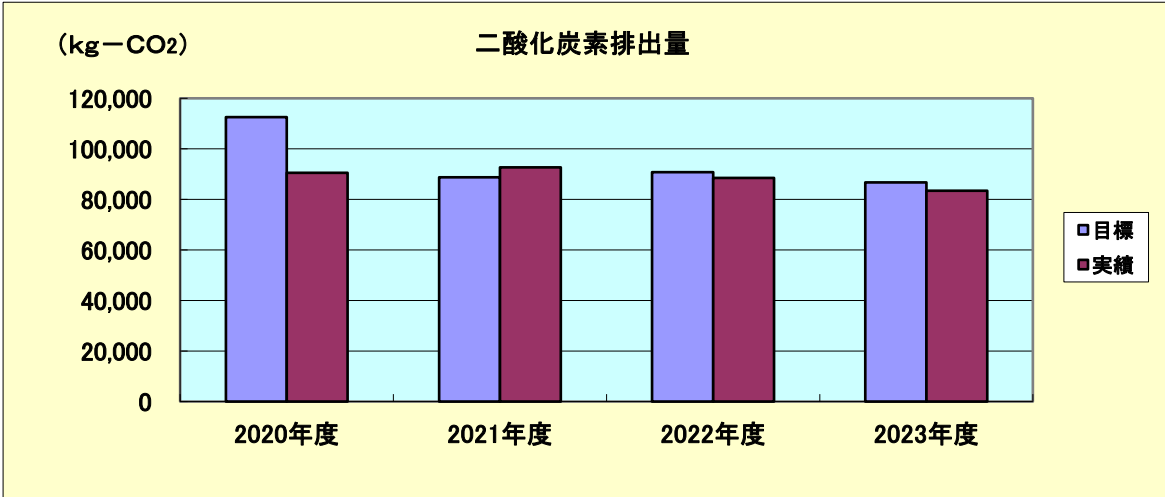
- ①2023年3月12日からマスク着用は個人の判断と消毒液による手洗は行う。
- ②来社された方にも消毒液による手洗いを願する。

■ 環境経営目標とその実績及び評価

2023年度の目標の取組み結果と評価

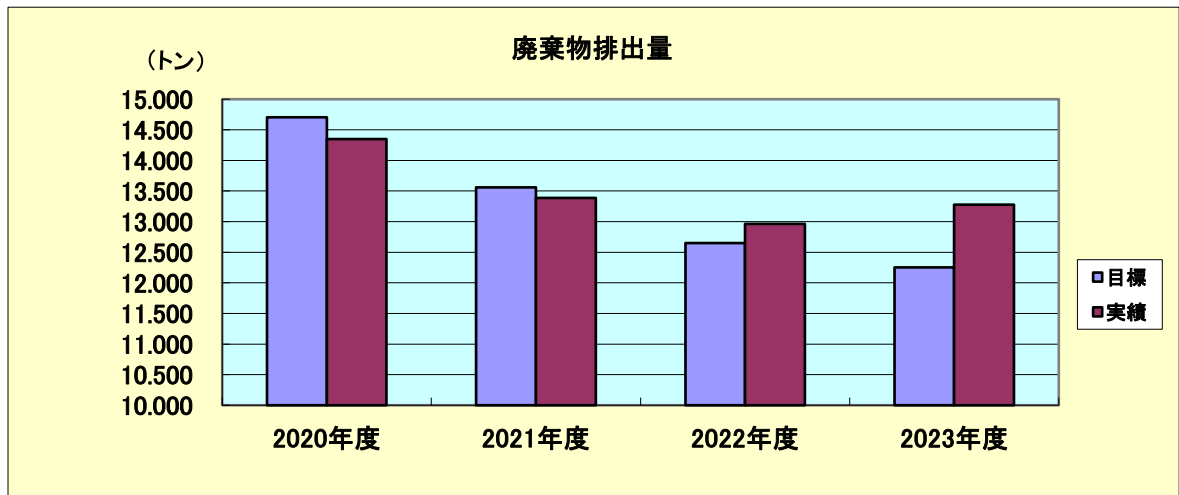
	前年度よりの削減目標	実績	達成状況
二酸化炭素排出量	-2.0%	-5.7%	電気及び化石燃料の使用量減により目標は達成した
廃棄物排出量	-5.5%	+2.4%	材料幅を広く使う製品が多くあり廃棄部分の重量が大きい
水使用量	維持目標 年間380～400m ³	380m ³	年間目標を維持している
電気使用量	-1.5%	-2.2%	製造部に1人補充したことで延長時間の削減 印刷機の入替によりLED照射、ダクト装置不要により室内温度上昇の抑制 気温の変動によりエアコン使用の減少
軽油の使用量	-1.0%	-7.6%	営業担当者の通勤を社有車から自家用車にしたことで減少した
ガソリン使用量	-1.0%	-26.7%	営業担当者の通勤を社有車から自家用車にしたことで減少した
グリーン購入実施	不適合0件	0件	不適合0件を達成している
古紙・ダンボールの再生利用	古紙・ダンボールはリサイクルに出す	2.48t	今後も継続する
フィルム類の再生利用	フィルム類はリサイクル出す	3.95t	今後も継続する
納期延滞の苦情をなくす	0件	0件	苦情0件を達成している

●二酸化炭素排出量 オリックス(株) CO2排出係数 0.488(kg-CO₂/kwh)



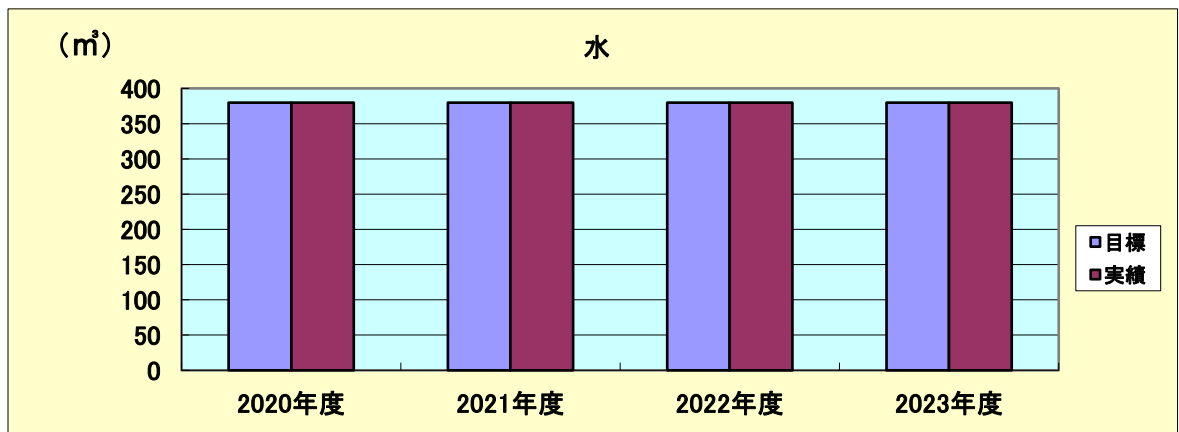
年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
目標	112,571	88,704	90,835	86,698
実績	90,515	92,689	88,468	83,425

●廃棄物排出量



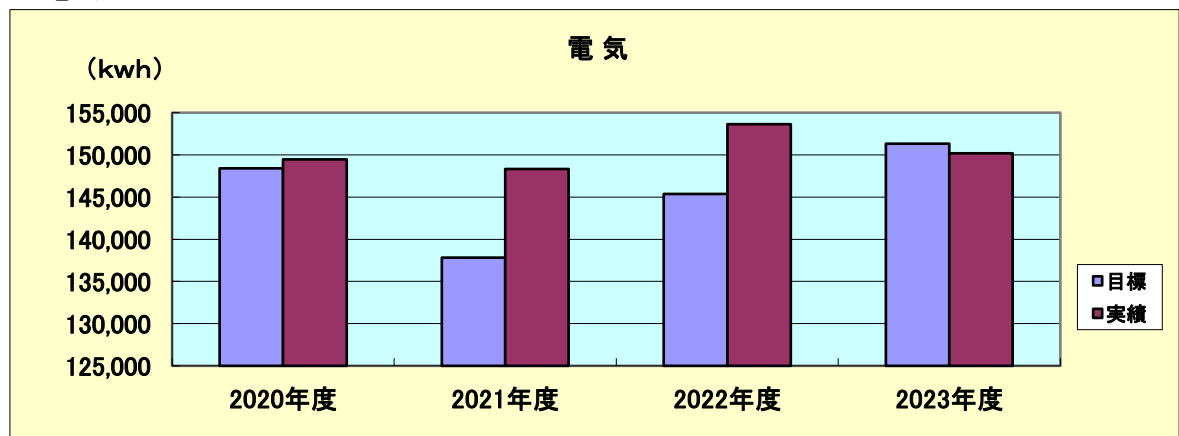
年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
目標	14.703	13.561	12.652	12.250
実績	14.351	13.389	12.963	13.275

●水



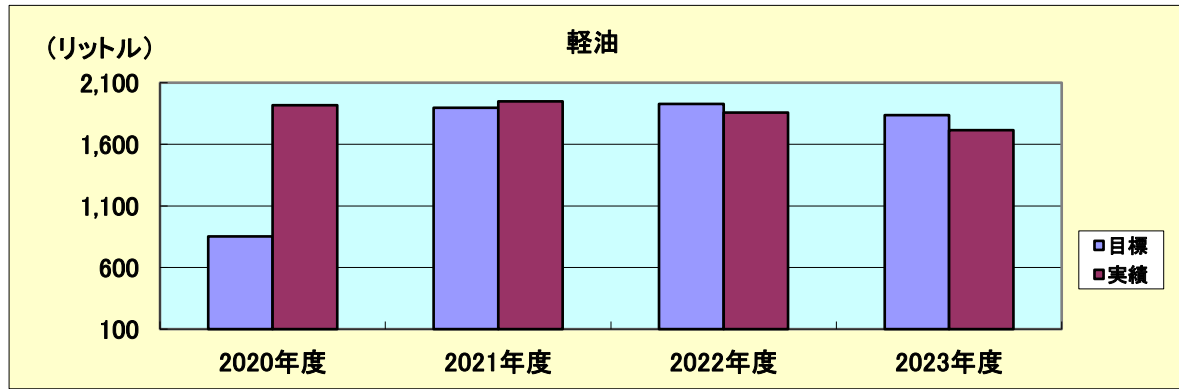
年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
目標	380	380	380	380
実績	380	380	380	380

●電気



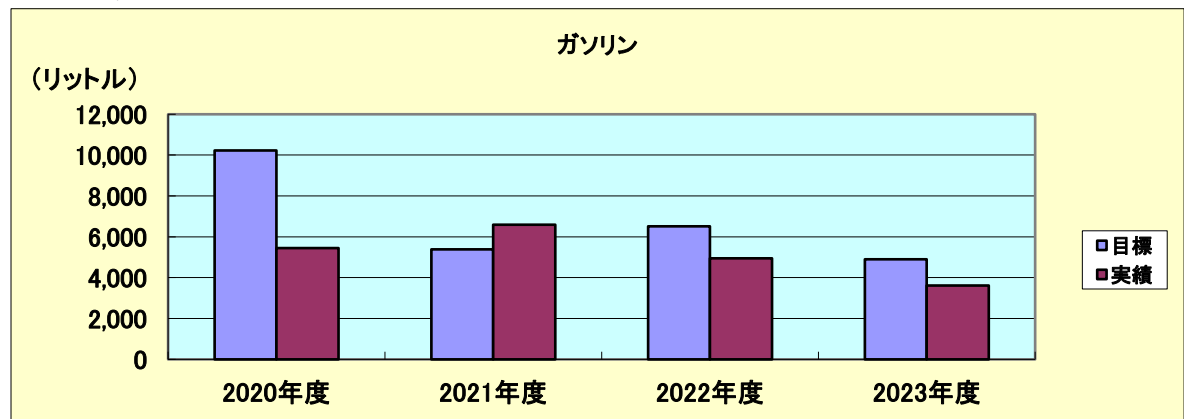
年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
目標	148,398	137,819	145,360	151,329
実績	149,479	148,327	153,633	150,204

●軽油



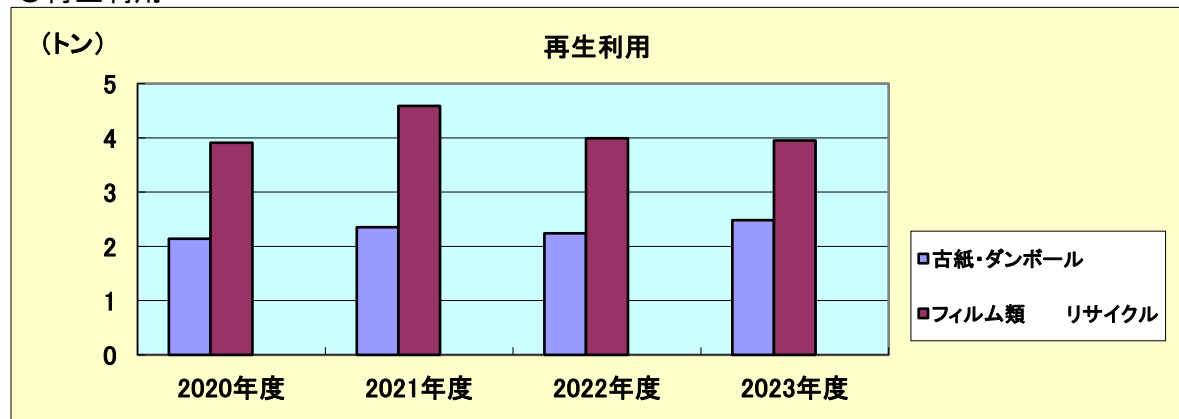
年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
目標	852	1,897	1,929	1,838
実績	1,917	1,949	1,857	1,715

●ガソリン



年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
目標	10,227	5,386	6,519	4,894
実績	5,441	6,585	4,944	3,623

●再生利用



年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
古紙・ダンボール	2.14	2.35	2.24	2.48
フィルム類 リサイクル	3.91	4.59	3.99	3.95

■ 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

中長期年度別目標

		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
二酸化炭素排出量	総量(kg-CO ₂ /年)	86,698	82,590	81,764	80,946
廃棄物排出量	総量(トン/年)	12.25	13.01	12.75	12.50
水使用量	総量(m ³ /年)	380	380	380	380
電気使用量	総量(kwh/年)	151,329	149,453	148,706	147,962
軽油	総量(L/年)	1,838	1,715	1,715	1,715
ガソリン	総量(L/年)	4,894	3,623	3,623	3,623

2023年度の実績を基に次の目標を設定し、二酸化炭素排出量を削減することを当面の目標とする。

- ①二酸化炭素排出量を1.0%削減する。
- ②電気使用量を0.5%、ガソリン/軽油は現状維持とする。
- ③廃棄物排出量を2.0%削減する。
- ④グリーン購入実施
- ⑤古紙、ダンボールの再利用
- ⑥廃棄物の内、フィルム類(巻き上げカス、セパレータ)はリサイクルに出す
- ⑦納期延滞の苦情をなくす。
- ⑧化学物質使用量は現状を維持する。

■ 2024年度の環境経営目標及び環境経営計画

環境経営目標		取組内容(方法)
二酸化炭素排出量	82,590(kg-CO ₂)	
廃棄物排出量	13.01(t)	・フィルム類の再生利用 ・古紙・ダンボールの再生利用 ・調整時の材料使用量を最小限にする ・全数不良発生をなくす ・必要な分だけの材料発注する ・廃棄物の分別徹底(紙類はリサイクル)
水使用量	380 (m ³)	・手洗いは適度の量にして洗う ・製版機の洗浄時は適度の量にして洗う ・1回の製版に多面付けを行う ・製版は原則として週2回(火,木)とする
電気使用量	149,453 (kwh)	・冷暖房の設定温度(夏期26度/冬期22度)/工場(冬期23度) ・冷暖房を入れる温度(冷房:29度以上/暖房:17度以下) ・必要のない箇所の消灯 ・昼食時間は部署内の照明を消灯する ・極力18時までに業務を終了させ帰宅する ・退勤時にPC,コピー機、スキャナーの電源を切る ・営業、品証の冷房は極力扇風機を使用する

環境経営目標		取組内容(方法)
軽油の使用量	1,715 (L)	・エコカーの導入 ・定期的に点検整備を行う ・暖機運転の廃止 ・法定速度を守る ・3急(急発進、急加速、急ブレーキ)をしない運転を心がける ・営業担当者は通勤に自家用車を使用する
ガソリンの使用量	3,623 (L)	

■ 環境関連法規等の遵守状況

(1) 主な環境関連法規

(2024年3月末現在)

法規制等の名称	遵守状況
環境基本法	遵守している
地球温暖化対策の推進に関する法律	遵守している
水質汚濁防止法	遵守している
下水道法	遵守している
循環型社会形成推進基本法	遵守している
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)	遵守している
グリーン購入法	遵守している
RoHS指令	遵守している
消防法	遵守している
労働安全衛生法	遵守している
有機溶剤中毒予防規則	遵守している
松本市環境基本条例	遵守している
松本市公害防止条例	遵守している
松本市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	遵守している
松本市広域連合火災予防条例	遵守している
騒音防止法	遵守している
フロン排出抑制法	遵守している
顧客の環境要求事項	遵守している

(2) 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

日常の監視、測定活動において環境へ著しい影響を及ぼす事象、災害の発生もなく、事業において該当する環境関連法規等の違反もないことを環境改善会議で確認しています。

又、関係機関、近隣の利害関係者からの苦情、並びに環境関連法規等の違反の指摘、公訴等過去19年間発生はありません。

■ 代表者による全体の評価と見直し

<評価>

(1)二酸化炭素排出量

- ・電力及び化石燃料の使用量減少により目標は達成した。

(2)電気使用量及び廃棄物

- ・製造部に1人補充により延長時間が減少した。
- ・印刷機の入替にとりLED照射とダクト装置不要で室内温度上昇の抑制により減少した。
- ・気温の変動により使用量に影響する。
- ・廃棄物は材料幅を広く使う製品が多くあり廃棄部分の重量が大きい。

(3)水の使用量

- ・年間目標を維持している。

(4)ガソリン/軽油の使用量

- ・営業担当者の通勤を社有車から自家用車にしたことで減少した。

(5)電気使用量の原単位管理

- ・効果は薄かったが意識付けはできた。電気使用量や部門の実績で確認できるので次年度は実施しない。

(6)グリーン購入

- ・顧客のグリーン調達基準と製品含有化学物質管理基を確認し使用禁止物質の使用はなかった。

(7)納期延滞による苦情

- ・遅延による苦情は無かった。

(8)リサイクルの推進

- ・古紙、ダンボール、フィルム類はリサイクルをしている。

(9)環境関連法規等の遵守

- ・違反事項はなかった。

(10)外部からの苦情受付

- ・苦情の受付はなかった。

(11)環境コミュニケーション及び社会貢献

- ・ECO打合せ内容/環境経営目標・計画の説明
- ・顧客に環境調査資料の提供/使用済み切手の寄付や募金を行っている。

(12)コンゴ民主共和国等の紛争鉱物に関する調査

- ・新規購入部材についてメーカーに紛争鉱物調査を依頼し使用のないことを確認してる。

(13) コロナウイルス感染防止の遵守と徹底

- ・経営に影響するようなことはなかった。

<見直し 2024年度>

(1)環境経営方針は現状で問題ないので改定しない。

(2)二酸化炭素排出量は前年度実績の1.0%削減する。

(3)電気使用量は前年度実績の0.5%削減する。ガソリン及び軽油は現状維持とする。

(4)廃棄物は前年度実績の2.0%削減する。

(5)製版は原則として週2回(火曜、木曜)の継続

(6)環境コミュニケーション及び社会貢献の継続

- ・ECO打合せ内容の説明/環境経営計画・実績表説明の継続
- ・顧客に環境調査資料の提供/使用済み切手の寄付や募金の継続

(7)コンゴ民主共和国等の紛争鉱物に関する調査

- ・新規購入部材はメーカーに紛争鉱物調査依頼の継続

(8) コロナウイルス感染防止

- ・マスク着用は個人の判断と消毒液による手洗いは継続する。